

様式第3号（第7条関係）

会 議 録

1 附属機関の会議の名称

水戸市山根市民センター運営審議会

2 開催日時

令和4年3月15日（火）午前10時00分から午前11時00分まで

3 開催場所

水戸市山根市民センター 集会室

4 出席した者の氏名

(1) 委員

根本栄寿， 大津新一， 園部豊子， 大津里子， 平澤百合子， 角谷直人

(2) 執行機関

藤枝一典， 秋葉幸代

5 議題及び公開・非公開の別

(1) 令和3年度山根市民センター事業報告について（公開）

(2) 市民センター事業評価について（公開）

(3) 令和3年度山根市民センター利用状況報告について（公開）

(4) 令和4年度山根市民センター定期講座募集について（公開）

(5) その他（公開）

6 非公開の理由

7 傍聴人の数

0人

8 会議資料の名称

令和3年度第2回山根市民センター運営審議会

9 発言内容

(1) 開 会

(2) 会長挨拶

(3) 議 題

議 長： 議事に入ります。(1) 令和3年度山根市民センター事業報告について、事務局から御説明願います。

執行機関： (資料に基づき説明)

議 長： ただいまの事務局からの説明について、御質問などはございませんでしょうか。

___委員： (1) 令和3年度山根市民センター事業報告について ①新型コロナウイルス感染症への対応等についての資料のようにまとめられているものがあまりないので、非常にありがたいです。ぜひ使わせていただきます。10年後20年後には貴重な資料になるのではないのでしょうか。

執行機関： ありがとうございます。

議 長： 他に御質問などはございませんでしょうか。

執行機関： 申し訳ございませんが、追加報告をさせていただきます。去る3月2日に山根市民センター子育て広場が開設いたしました。次回の運営審議会の中では資料に掲載してまいります。

議 長： 他に御質問などはございませんでしょうか。

___委員： 事業を実施したことで、新型コロナウイルス感染症が広がったということはどうございましたか。

執行機関： 市民センター利用者の皆様には、それぞれがしっかりと感染症対策を行っていただけました。また、個人の感染症対策についても、もうすでに生活習慣化されていることから、山根市民センターにおいて感染症が広がったということはありませんでした。

議 長： 今は感染症対策として、マスクや手指消毒をしないほうが違和感を感じるくらいに対策は徹底されている印象です。

他に御質問などはございませんでしょうか。

今年度は、三世代ふれあい盆踊り大会の代替事業として、三世代ふれあい花火大会を開催しました。三世代ふれあい盆踊り大会の中で行っていた花火の打ち上げに特化して開催したのですが、観覧者が方々の場所から花火を御覧になっていたことで、どの程度の方がこの事業に参加されたのかは不明瞭ですが、御覧になられた方からは多くのお声がけをいただきました。

___委員： 私も見ましたが、やってもらって本当に良かったと思いました。

執行機関： 令和2年度については、こういった事業がことごとく中止に追い込まれましたが、令和3年度は、何とか工夫して事業を開催しようといった機運が見受けられた年だったように感じました。

議 長： 何とか前年度以上には何かできないか。もっと工夫出来ることはないかといった気持ちで検討を進めてきました。ただ、密を避けることが、どうしてもできない事業に関しては、やむなく中止と判断したものもございました。三世代ふれあい花火大会については、野外での開催ということから密は十分避けられると判断して開催に至りました。

他に御質問などはございませんでしょうか。特にないようでしたら、(2) 市民センター事業評価について、事務局から御説明願います。

執行機関： (資料に基づき説明)

議 長： ただいま事務局から(2) 市民センター事業評価についての説明がございました。定期講座の事業評価ということで、受講者アンケートの結果及び市民センターの自己評価が示されたわけですが、運営審議会委員の意見を付記するにあたって、委員の皆様から御意見をいただければと思います。

___委員： 市民センター事業評価の中に、長く続いているクラブ・受講生の固定化が進んでいるクラブというのが出てくるのですが、このクラブは内容が良いので長く続けることができる反面、マンネリ化も併せて進んでいるのだらうと思います。

あと、「クラブ」と「サークル」の違いについて教えてください。

執行機関： まず「教室」「クラブ」については、市民センター主催事業に位置付けられます。これらに関しては、市民センターが運営にかかわる部分が多いです。例えば、部屋の確保・講師の依頼・会費の設定等になります。それらの業務が「サークル」になりますと、すべて自ら行わないとならないという点で大きく違います。「サークル」になりますと、市民センターが運営にかかわることはありません。

___委員： 受講者の年代を見ると、60代・70代の方がほとんどとなっています。講座を長く続けて受講されている方が多くいらっしゃるという部分では、この年代に対してはニーズが合致しているという評価で良いと思います。ただ、他の年代に対してテコ入れを図るとなった場合に、どうするのかということを考える必要があるのだらうと思います。アンケートにおいて講座を選んだ理由で最も多いのが「講座の内容」で次点が「口コミによる」となっています。現在の講座内容のまま続けていっても、多世代への広がりを目指すのは難しく感じます。

多世代のニーズに応じた講座を増やしていくことで、持続的に世代の広がり期待できると思います。

議長：他に御意見などはございませんでしょうか。事業評価に対する運営審議会の所見については、後日でも結構ですので、市民センターの方に寄せていただければと思います。

では、特にないようでしたら、(3)令和3年度山根市民センター利用状況報告について、事務局から御説明願います。

執行機関：(資料に基づき説明)

議長：ただいまの事務局からの説明について、御質問などはございませんでしょうか。特にないようでしたら、(4)令和4年度山根市民センター定期講座募集について、事務局から御説明願います。

執行機関：(資料に基づき説明)

議長：ただいまの事務局からの説明について、御質問などはございませんでしょうか。

___委員：アンケートの中で「ペン習字」の要望があったので検討していくというお話があったのですが、令和4年度には反映してこないのですか。

執行機関：「ペン習字」についてですが、定期講座のアンケートの中で御要望を受けましたので、令和4年度開始を目指して調整を進めていたのですが、他の市民センターで「ペン習字」を指導していらっしゃる講師の方と調整を行った結果、受講日で調整がつかず令和4年度からの開催は見送ったところでございます。

議長：他にございませんか。特にないようでしたら、(4)その他について、御質問や御意見御要望など、何かございませんか。

ないようですので、本日の議事は終了いたします。

執行機関：ありがとうございました。

以上で、令和3年度第2回水戸市山根市民センター運営審議会を閉会いたします。

本日は、お忙しい中御出席をいただきまして、ありがとうございました。